

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第240号	
事故等種類	転覆	
発生日時	平成21年8月9日 13時30分	
発生場所	和歌山県田辺市 神島沖	
事故等調査の経過	平成21年8月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 釣船 ^{しゅんぶう} 春風丸、長さ4.25m</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 252-4339和歌山、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	機関濡れ損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、田辺市神島沖で投錨して魚釣り中、排水口から海水が浸入してくるので、船長が船体を安定させるため錨索を調整しようとして落水し、バランスが崩れかけた本船から同乗者も海中に飛び込み、平成21年8月9日13時30分ごろ転覆した。</p> <p>2人は付近にいたプレジャーボートに救助され、本船はマリナーにえい航された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風 なし、視界 良好</p> <p>海象：うねり なし、波高 なし、潮汐 低潮期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、神島沖で投錨して魚釣り中、排水口から浸水し始めた際、排水口を閉鎖するなどの浸水防止措置が適切でなく、浸水が続いたものと考えられる。</p> <p>船長は、錨索を調整しようとして落水し、続いて同乗者も海に飛び込んだため、船体のバランスが崩れて、転覆したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が神島沖で魚釣り中、排水口から浸水し始めた際、浸水防止措置を適切に行わなかったため、浸水が続き、船長が落水し、続いて同乗者が海に飛び込み、船体のバランスが崩れて転覆したことにより発生したものと考えられる。	